

北海道大学百五十年史

資料編一

凡例

- 一、本書『北海道大学百五十年史』資料編一は、『北大百年史』札幌農学校史料(一)(二)（一九八一年）の続編として、札幌農学校期の大学昇格運動から一九四五年八月の第二次世界大戦終戦までの主要な関係資料を編年に配列し採録した。
- 二、各資料の通し番号、件名は編者が付した。
- 三、採録した資料の出典が刊行物の場合は、刊行物名、号数または発行年等を記載した。
- 四、採録した資料の出典が刊行物以外の場合は、その所蔵機関、資料名、資料番号等を記載した。ただし、北海道大学大学文書館所蔵資料については所蔵の記載を省略した。
- 五、署名・花押・印、起案の記録、字句の削除・訂正・加筆等は、必要と判断した場合のみ採録した。
- 六、表記は原則として次のように扱った。
 - (1) 漢字は原則として常用漢字を用い、人名等において慣用的に用いている場合を除き、異体字・俗字・略字等は使用しなかった。
 - (2) 変体仮名は原則として通常の仮名に改めた。「ゞ」以外の合字は仮名二字に改めた。
 - (3) 明らかな誤りは訂正したが、意味の汲み取れるものはそのままとした。
 - (4) 字句に疑義がある場合、正しいと推測できる字句を「」で括り傍記した。推測が困難な場合は「ママ」と傍記した。